

昭和57年2月3日

[REDACTED] 殿

北海道大学医学部長

三浦祐晶

貴殿から照会のありました諸点につきまして、本学学長より小職あて調査の要請がありました。

つきましては、ご指摘のありました人体骨発掘に関する一連の事項について、当時の関係者から事情を聴取し、また、記録関係を詳細に調査いたしましたが、特段に非違な点は認められませんでした。

故児玉教授は、広く医学的、人類学的な総合的研究の立場から道内各地において当時の関係官庁及び各地の関係者と協議の上、適正な方法で人体骨の発掘を行い丁重な慰靈祭等を実施したと聞き及んでおります。勿論当時同教授が学術研究のために本学部に持ち帰りました人体骨については、全て台帳に記載し現在厳重に保管しており、貴重な標本として本学はもとより我が国の学術研究進展のため充分に役立たせていただいております。

また、故 [REDACTED] 殿他3名の方々の件に関し

まして詳細に調査いたしましたが、お申し越しの方々のご遺体に該当する記録は、ございませんでした。従いましてご遺体返還については、貴意に沿い得ないことをご理解いただきたいと存じます。

なお、いわゆる 児玉コレクション と称せられるものについては、本学部の管理下にある物品ではないことを申し添えます。